

太平洋に三角形に突き出し 駿河湾と遠州灘を分けているのが御前崎です 小学校の時 地図帳の「地名探しクイズ」で人気のある地名でした「お前!...ざき」と言って友達を驚かすのです 高校生の時には「気象通報」というラジオ番組を聞きながら 天気図の等圧線をひきました「御前崎では 南南西の風 風力4 晴れ 1015ミリバール 24度」という音が耳に残っています この地を旅行したのは もう20年以上前です もう一度この美しい灯台を見に行きたいです



これが完成した絵です



1、まず空から塗ります 今回は空の面積が大きい構図なので 空の部分の紙をよくぬらしてから 絵の具を滲ませるように塗りました ※制作過程を写真に撮っているので 少し黄色みがかっています



4、緑は①リーフ・グリーン ②サブ・グリーン ③シャドウ・グリーンの順に重ねていきます あわてずに「乾いたら重ねる」を繰り返します



2、岬の斜面を塗ります 最初は「リーフ・グリーン」という明るい緑で一様に面的に 最初から立体感を出す必要はありません



5、シャドウ・グリーン(ふかみどり)を入れると 草の斜面に立体感が現れるようになります



3、海岸線の岩や道路を塗ります これも最初は薄く 斜面にも少し濃い色を置いて 少しずつ立体感を出していきます



6、主題の灯台は最後に影を入れます 右から光が当たっていると意識しながら描きま す 最後に雲を描いて完成です